



塩 史子 議員

「放射性廃棄物処理地」報道の真相は

山田町長／事実とはかけ離れたもの

塩

東京新聞の記事として公表された「放射性物質に汚染された、がれきなどを搬入する計画がある。」とされたことについて、町の対応をお尋ねします。

町長

東京新聞朝刊において、当該箇所の所有者である草野建設（株）が不動産会社に売却し、「汚染がれき」等を搬入する計画があるとの報道がされました。

しかし、報道後に当該土地の所有権を確認しましたが、所有権の移転の事実はありませんでした。

今回の報道は事実とかけ離れた内容であると判断しています。

また、今後このような計画が当町に提示されたとしても、断固として受け入れを拒否いたします。



▲草野建設（株）跡地の現状

除染作業の適切な指導を急げ

山田町長／除染マニュアルを作成し配布する

塩

除染と言っても、どこをどのようにな方法で何をしたら良いか分からない町民も多いと思われしますので、きめ細かい除染作業の方法等をマニュアル化し、早急に適切な指導をすべきと考えますが、町長の考えをお尋ねします。

町長

生活環境における放射性物質を、地域住民自身の清掃活動において除去する際の留意事項や放射性物質の処理・取扱いおよび放射線に関する基礎知識について取りまとめた冊子を作成し、町民の皆様に周知します。